

【施設効果事例】日枝ヶ迫2地区 急傾斜地崩壊防止施設



○令和4年9月19日の台風第14号により倒木及びびがけ崩れが発生したが、鹿児島県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されており倒木及び崩壊土砂を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

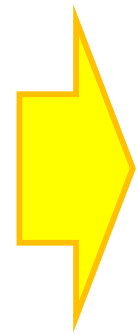
発生日 : 令和4年9月19日
 降雨状況 : 連続雨量 209mm (9月18日 2時~19日17時)
 時間最大雨量 31mm (9月18日18時~19時)
かごしましひえがさこ
 発生箇所 : 鹿児島県鹿児島市 日枝ヶ迫2地区
 捕捉量 : 倒木及び土砂約30m³

がけ崩れ発生状況



災害発生前

急傾斜地崩壊防止施設 (落石防護柵及び擁壁)



全景



災害発生後

倒木及び崩壊土砂を
捕捉！！！！

※周辺人家(写真手前)に被害無し